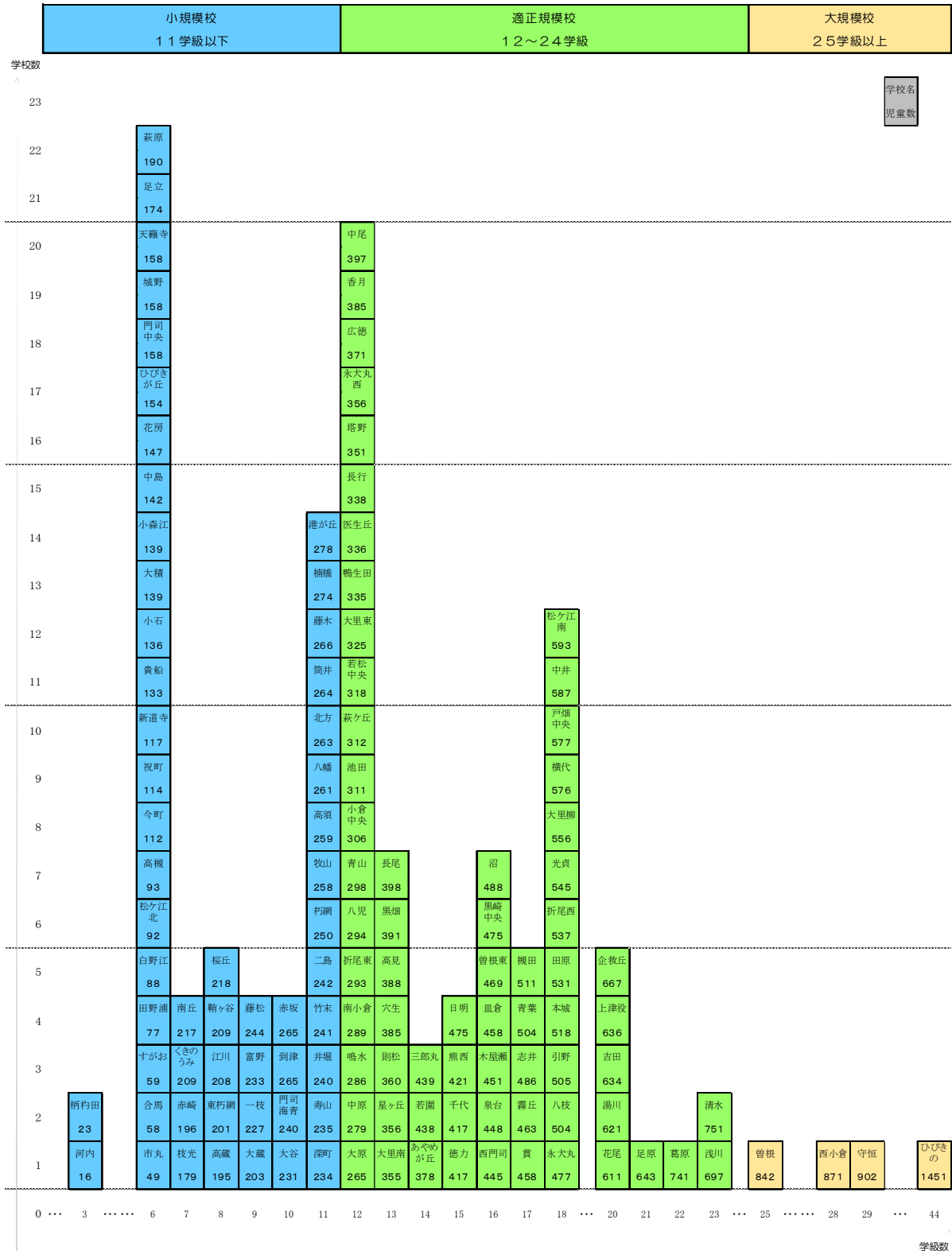


資料編

資料1 学級数順 学校一覧【小学校】

(令和5年5月時点)

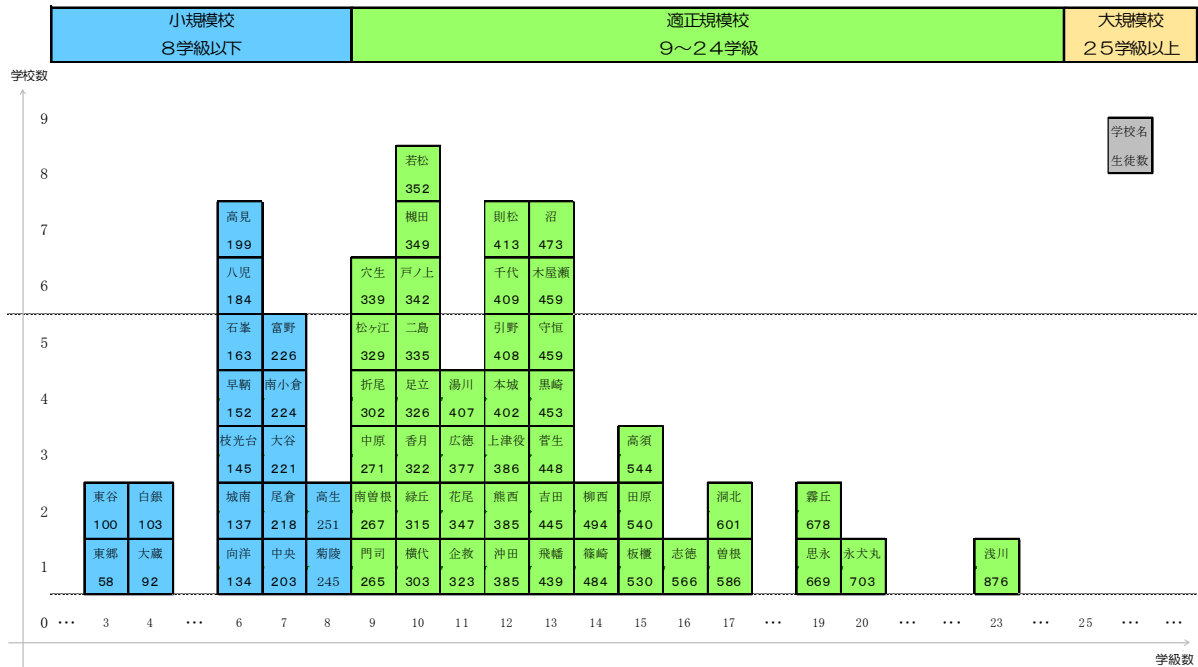


※学級数は特別支援学級を除く。児童数は特別支援学級の児童数を含む

※藍島小学校は休校中

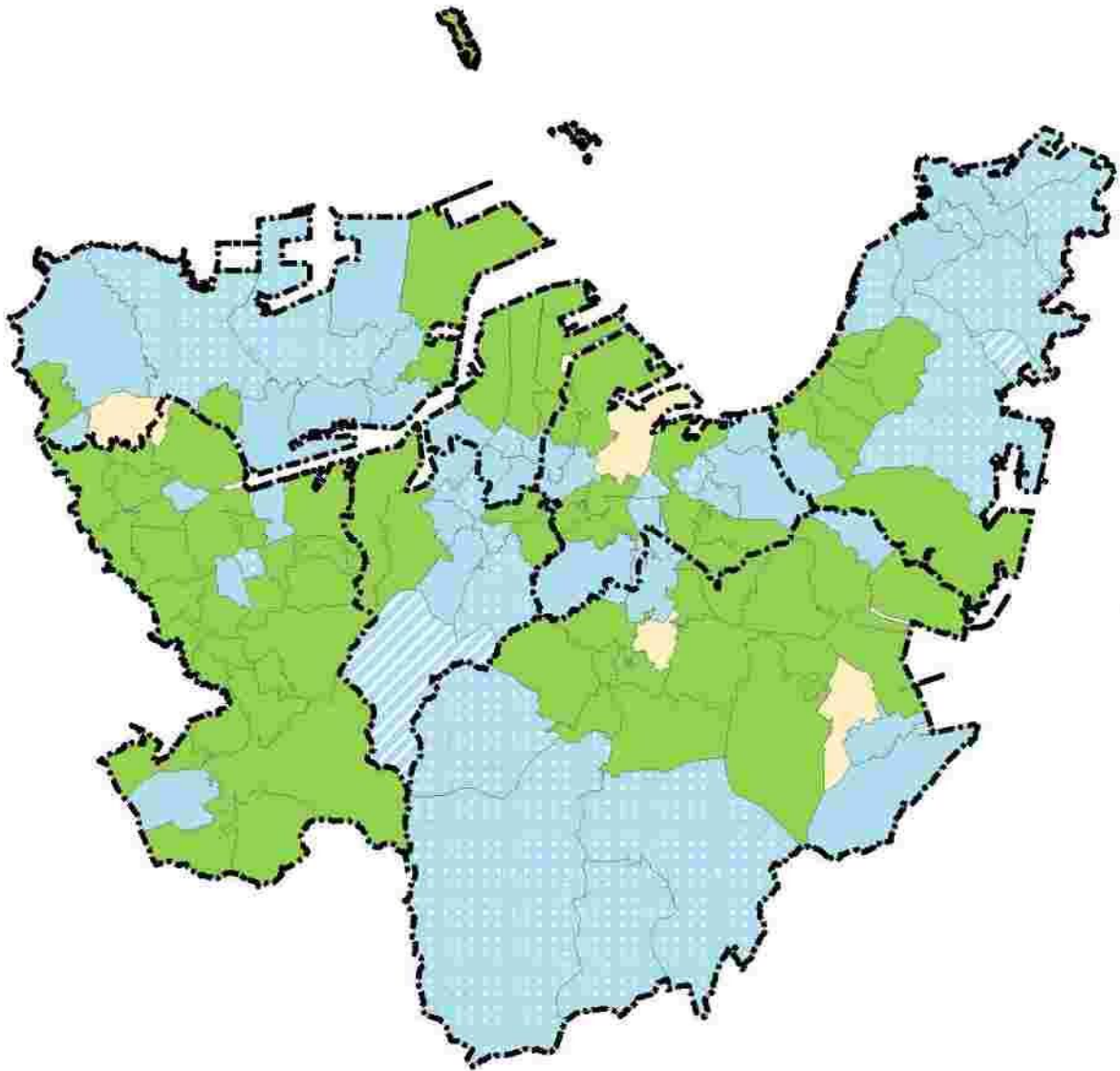
資料1 学級数順 学校一覧【中学校】

(令和5年5月時点)



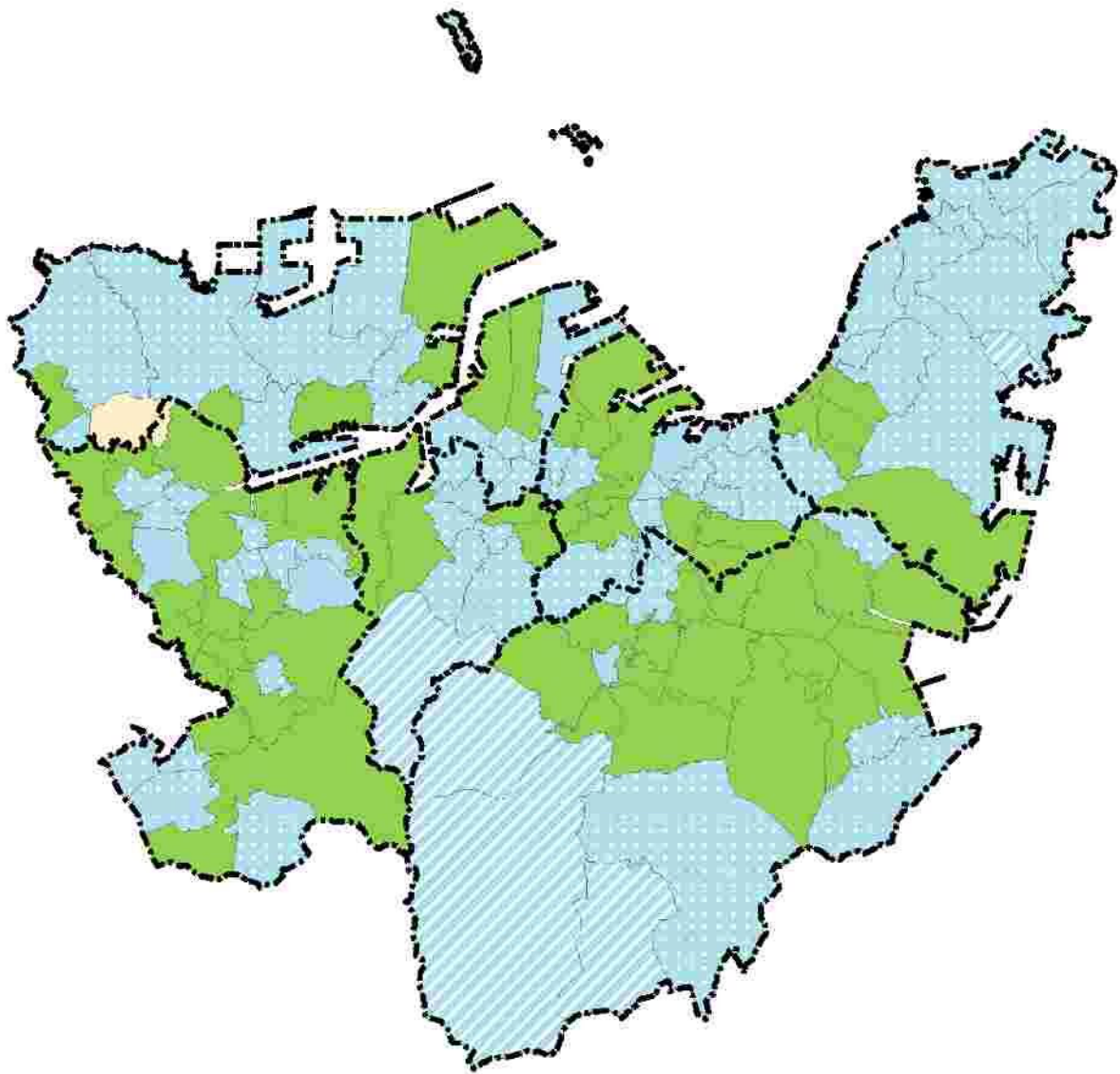
資料2 学校規模別 学校配置図【小学校】

<令和5年度（R5.5.1現在）>



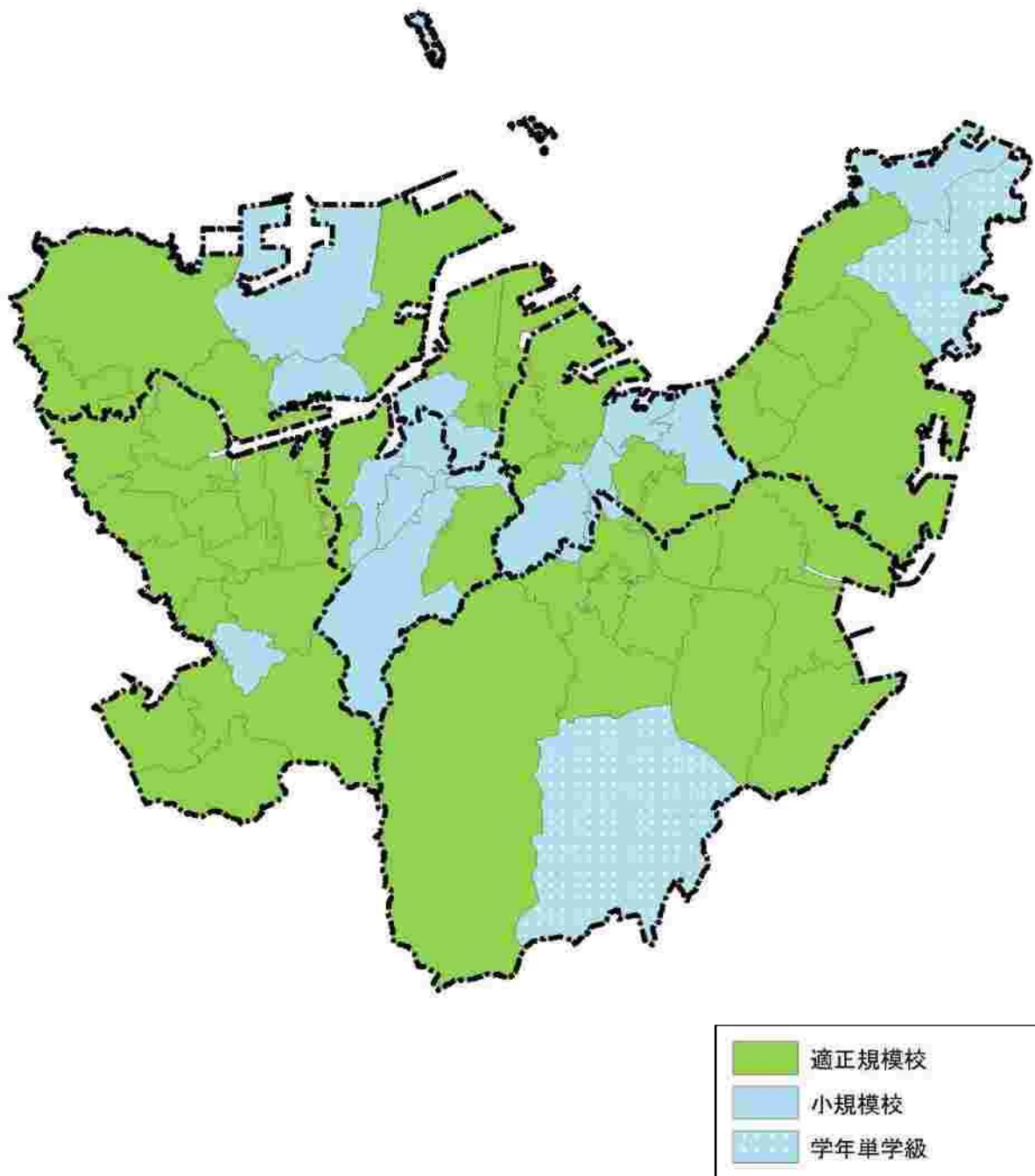
資料2 学校規模別 学校配置図【小学校】

＜令和32年度＞
(R5年度将来推計に基づく推計値)



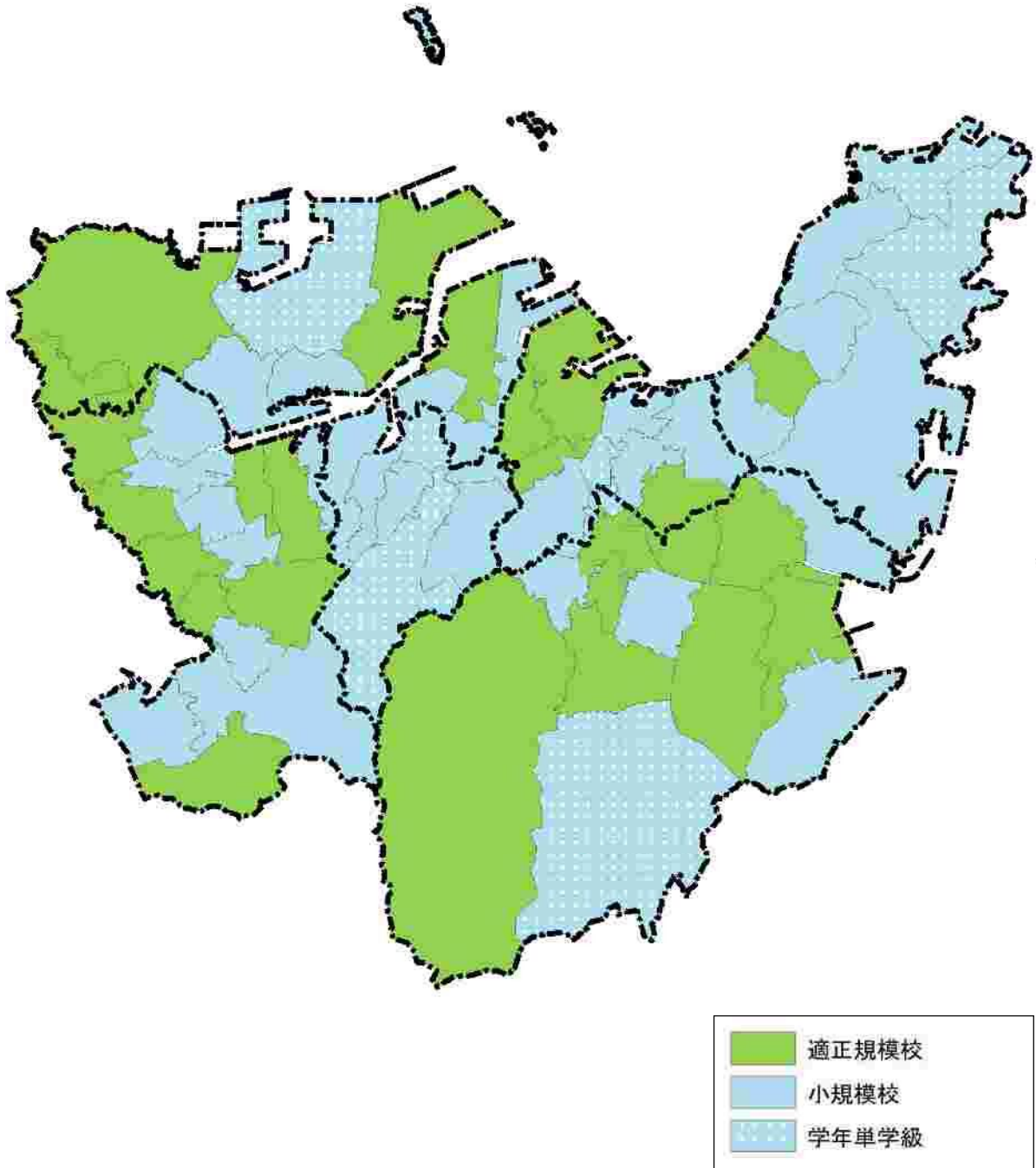
資料2 学校規模別 学校配置図【中学校】

＜令和5年度（R5.5.1現在）＞



資料2 学校規模別 学校配置図【中学校】

＜令和32年度＞
(R5年度将来推計に基づく推計値)



資料3 学校規模適正化の取組実績

(1) 学校の統合

※統合実績は累計

年 度	小 学 校	中 学 校
昭和 62 年度		・高生中学校（浅生中学校、高峰中学校を統合）
平成 3 年度	・小倉中央小学校（小倉小学校、米町小学校を統合）	
平成 5 年度	・皿倉小学校（尾倉小学校、天神小学校、平原小学校を統合）	
平成 7 年度	・門司海青小学校（錦町小学校、丸山小学校を統合） ・門司中央小学校（庄司小学校、門司小学校を統合）	
平成 9 年度	・若松中央小学校（浜町小学校、若松小学校を統合） ・あやめが丘小学校（沢見小学校、三六小学校を統合）	・門司中学校（港中学校、吉野中学校を統合）
平成 10 年度		・若松中学校（響南中学校、星陵中学校、高塔中学校を統合） ・飛幡中学校（沢見中学校、天籟中学校、戸畑中学校を統合）
平成 11 年度	・港が丘小学校（清見小学校、古城小学校を統合）	・花尾中学校、黒崎中学校（花尾中学校、黒崎中学校、陣山中学校の3校を2校に統合）
平成 13 年度	・戸畑中央小学校（浅生小学校、戸畑小学校を統合）	・枝光台中学校（枝光中学校、枝光北中学校を統合）
平成 15 年度	・ひびきが丘小学校（大場谷小学校、山の口小学校を統合）	
平成 16 年度	・花尾小学校（平野小学校、前田小学校を統合）	
平成 18 年度	・新道寺小学校（新道寺小学校、新道寺小学校平尾分校を統合）	
平成 19 年度	・黒崎中央小学校（黒崎小学校、陣山中小学校を統合）	
平成 20 年度	・すがお小学校（道原小学校、山本小学校を統合）	
平成 22 年度		・門司中学校（風師中学校、門司中学校を統合）
令和元年度	・松ヶ江北小学校（伊川小学校、松ヶ江北小学校を統合） ・中井小学校（北小倉小学校、中井小学校を統合）	
令和2年度	・花房小学校（花房小学校、花房小学校安屋分校を統合）	
令和4年度	・くきのうみ小学校（修多羅小学校、古前小学校を統合）	
令和5年度	・小森江小学校（小森江西小学校、小森江東小学校を統合）	
統 合 実 績	18校（適正化着手校：37校[△19校]）	8校（適正化着手校：17校[△9校]）

(2) 学校の分離新設

※適正化着手校は累計

年 度	小 学 校	中 学 校
昭和 62 年度		・守恒中学校（志徳中学校から分離）
平成 2 年度		・高須中学校（洞北中学校から分離）
平成 3 年度	・青葉小学校（高須小学校から分離）	
平成 14 年度	・星ヶ丘小学校（木屋瀬小学校から分離）	
平成 29 年度	・ひびきの小学校（高須小・光貞小の一部を分離）	
分離新設実績	3校（適正化着手校：4校）	2校（適正化着手校：2校）

資料5 市立小・中学校の児童生徒数の将来推計（R6.6更新）

1 各学校の将来推計

北九州市の市立小・中学校における学校別の児童生徒数の将来推計にあつては、今後の出生率や死亡率の変化、住宅などの立地や地域経済の動向といった不確実な要素があります。

また、北九州市の新ビジョンでは、人口増に向けた道筋が示されており、将来的な傾向が変動することも考えられます。

しかしながら、北九州市の出生率等の要因がこのまま継続すると仮定したときの姿を認識することは、児童生徒の教育環境を考えるうえで、とても重要です。

このため、教育委員会では、将来への多様な対応を考えていただく際の一つの目安として「市立小・中学校の将来推計」を算出しています。

2 将来推計の更新

「市立小・中学校の将来推計」の基礎データである、国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口」（以下「社人研推計」という）が更新されたことを受け、「市立小・中学校の将来推計」も更新します。

<参考>これまでの「市立小・中学校の将来推計」

平成27年5月：「北九州市立小・中学校の現状と将来（学校規模適正化白書）」
において「市立小・中学校の将来推計」を公表

平成31年3月：社人研推計の更新に伴い「市立小・中学校の将来推計」を更新

3 推計方法

令和5年(2023年)5月1日の校区ごとの未就学児・児童生徒の数に、社人研推計をもとに算出した基本変動率（出生と死亡のみを考慮した変動率）を乗じ、地域特性（転居や私学への流出などの社会動態）を反映して算出し、次年度以降も同様に、前年度の校区ごとの未就学児・児童生徒の数に基本変動率と地域特性を反映して算出しています。

併せて、宅地開発やマンション建設による影響についても考慮しています。

4 今回の更新のポイント

北九州市の出生率等の要因がこのまま継続すると仮定したとき、令和5年(2023年)から令和32年(2050年)までの27年間で、北九州市の小・中学校の児童生徒数は約33%減少すると推計されます。

また、前回の将来推計では、平成30年(2018年)から令和27年(2045年)までの27年間で児童生徒数は約25%減少する推計となっていたため、前回と比べると、減少率は大きくなっています。

	令和5年 (2023年)	▶	令和17年 (2035年)	▶	令和22年 (2040年)	▶	令和32年 (2050年)
児童数	44,323人 <input type="text" value="100"/>	▶	34,001人 <input type="text" value="76.7"/>	▶	33,219人 <input type="text" value="75"/>	▶	30,007人 <input type="text" value="67.7"/>
生徒数	22,161人 <input type="text" value="100"/>	▶	15,659人 <input type="text" value="70.7"/>	▶	15,474人 <input type="text" value="69.8"/>	▶	14,485人 <input type="text" value="65.4"/>
計	66,484人 <input type="text" value="100"/>	▶	49,660人 <input type="text" value="74.7"/>	▶	48,693人 <input type="text" value="73.2"/>	▶	44,492人 <input type="text" value="66.9"/>

※ は令和5年を100としたときの指数

北九州市立小学校の将来推計（R6 更新版）

【凡例】 複：複式学級 単：学年単学級 小：「複」「単」を除く小規模校 大：大規模校

小学校名	R5年(2023年)			R7年(2025年)			R12年(2030年)			R17年(2035年)			R22年(2040年)			R27年(2045年)			R32年(2050年)		
	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模
大積	139	6	単	133	6	単	96	6	単	96	6	単	96	6	単	92	6	単	89	6	単
小森江	139	6	単	132	6	単	86	6	単	84	6	単	84	6	単	80	6	単	78	6	単
白野江	88	6	単	80	6	単	49	6	単	45	6	単	45	6	単	42	6	単	42	6	単
大里東	325	12		292	11	小	232	10	小	213	9	小	213	9	小	208	6	単	199	6	単
大里南	355	13		333	12		293	12		278	12		277	12		271	12		259	12	
大里柳	556	18		548	19		469	17		436	17		430	18		420	14		402	12	
田野浦	77	6	単	68	6	単	52	6	単	48	6	単	48	6	単	48	6	単	48	6	単
西門司	445	16		407	14		309	12		295	12		294	12		286	12		275	12	
萩ヶ丘	312	12		289	12		232	11	小	213	9	小	213	9	小	207	6	単	199	6	単
柄杓田 ^{※1}	23	3	複	19	4	複	25	4	複	28	4	複	27	4	複	27	4	複	24	4	複
藤松	244	9	小	241	9	小	218	9	小	208	8	小	206	7	小	203	8	小	193	6	単
松ヶ江北	92	6	単	89	6	単	55	5	複	59	6	単	59	6	単	58	6	単	55	6	単
松ヶ江南	593	18		598	19		546	18		502	18		501	18		489	18		468	18	
港が丘	278	11	小	255	10	小	178	7	小	179	6	単	178	6	単	173	6	単	165	6	単
門司海青	240	10	小	214	8	小	126	6	単	130	6	単	130	6	単	127	6	単	121	6	単
門司中央	158	6	単	134	6	単	117	6	単	104	6	単	104	6	単	102	6	単	97	6	単
門司区計	4,064	158	-	3,832	154	-	3,083	141	-	2,918	137	-	2,905	137	-	2,833	128	-	2,714	124	-
藍島 ^{※2※3}																					
足原	643	21		638	22		577	19		543	18		506	18		461	18		410	14	
足立	174	6	単	184	6	単	165	6	単	164	6	単	152	6	単	139	6	単	124	6	単
泉台	448	16		431	16		301	12		299	12		278	12		254	12		224	12	
到津	265	10	小	239	11	小	148	6	単	138	6	単	129	6	単	117	6	単	105	6	単
井堀	240	11	小	226	10	小	174	7	小	166	6	単	155	6	単	142	6	単	126	6	単
今町	112	6	単	101	6	単	70	6	単	67	6	単	62	6	単	56	6	単	51	6	単
貴船	133	6	単	123	6	単	89	6	単	89	6	単	84	6	単	76	6	単	68	6	単
清水	751	23		766	24		695	22		635	20		593	18		539	18		479	18	
霧丘	463	17		465	18		386	13		367	12		342	12		311	12		276	12	
小倉中央	306	12		352	13		432	15		300	12		258	12		236	12		209	8	小
桜丘	218	8	小	189	6	単	142	6	単	134	6	単	123	6	単	112	6	単	100	6	単
三郎丸	439	14		428	15		379	13		353	12		323	12		295	12		261	12	
寿山	235	11	小	225	10	小	166	6	単	159	6	単	149	6	単	136	6	単	120	6	単
富野	233	9	小	220	9	小	192	7	小	184	6	単	172	6	単	156	6	単	140	6	単
中井	587	18		598	19		538	18		491	18		445	18		405	14		361	12	
中島	142	6	単	133	6	単	124	6	単	118	6	単	110	6	単	100	6	単	88	6	単
西小倉	871	28	大	844	27	大	676	21		635	20		588	18		535	18		476	18	
日明	475	15		441	16		347	13		344	12		324	12		292	12		262	12	
南丘	217	7	小	229	10	小	228	11	小	219	9	小	203	8	小	186	6	単	165	6	単
南小倉	289	12		294	12		330	12		306	12		287	12		260	12		232	12	
小倉北区計	7,241	256	-	7,126	262	-	6,159	225	-	5,711	211	-	5,283	206	-	4,808	200	-	4,277	190	-

※1 小規模特認校(のびのびフレンドリースクール)対象校。R5年(2023年)は制度利用者を含めた実数、R7年(2025年)以降は校区に在住する児童の推計値にH30年(2018年)からR5年(2023年)の制度利用者数の平均を加えた数

※2 R5年(2023年)現在、休校中

※3 校区内の未就学児が、R5年(2023年)現在5人以下であることから、R7年(2025年)以降の推計対象校から除外する

北九州市立小学校の将来推計（R6 更新版）

【凡例】 複：複式学級 単：学年単学級 小：「複」「単」を除く小規模校 大：大規模校

小学校名	R5年(2023年)			R7年(2025年)			R12年(2030年)			R17年(2035年)			R22年(2040年)			R27年(2045年)			R32年(2050年)		
	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模
市丸	49	6	単	38	4	複	37	4	複	36	4	複	36	4	複	36	4	複	32	4	複
合馬※1	58	6	単	45	4	複	39	4	複	37	4	複	37	4	複	36	4	複	35	4	複
長行	338	12		308	12		255	12		245	12		241	12		236	12		223	12	
企救丘	667	20		641	22		528	19		501	18		494	18		482	18		457	18	
北方	263	11	小	262	12		231	11	小	216	9	小	214	9	小	208	7	小	196	6	単
朽網	250	11	小	233	10	小	172	6	単	168	6	単	166	6	単	162	6	単	154	6	単
葛原	741	22		738	24		650	23		634	20		626	18		608	18		576	18	
広徳	371	12		341	12		244	12		235	12		233	12		227	12		215	10	小
志井	486	17		458	16		332	12		333	12		329	12		321	12		304	12	
城野	158	6	単	167	6	単	166	6	単	149	6	単	142	6	単	139	6	単	132	6	単
新道寺	117	6	単	113	6	単	97	6	単	91	6	単	91	6	単	88	6	単	84	6	単
すがお	59	6	単	63	5	複	36	3	複	36	4	複	36	4	複	35	4	複	32	4	複
曾根	842	25	大	834	27	大	743	24		711	24		701	24		685	24		648	21	
曾根東	469	16		462	16		354	12		325	12		315	12		307	12		291	12	
高蔵	195	8	小	166	7	小	127	6	単	116	6	単	114	6	単	114	6	単	106	6	単
田原	531	18		504	18		473	18		438	18		433	18		422	15		400	12	
徳力	417	15		400	13		292	12		279	12		275	12		268	12		254	12	
長尾	398	13		414	15		419	14		400	12		394	12		384	12		364	12	
貫	458	17		467	18		396	14		358	12		352	12		344	12		326	12	
沼	488	16		475	17		400	14		392	12		386	12		376	12		356	12	
東朽網	201	8	小	202	8	小	175	6	単	162	6	単	160	6	単	157	6	単	148	6	単
守恒	902	29	大	860	28	大	886	29	大	815	25	大	805	25	大	785	24		742	24	
湯川	621	20		640	21		476	17		476	18		470	18		459	18		433	15	
横代	576	18		533	18		435	16		428	18		422	14		413	12		389	12	
吉田	634	20		539	18		453	17		431	17		425	15		415	14		392	12	
若園	438	14		453	17		424	16		414	12		408	12		399	12		376	12	
小倉南区計	10,727	372	-	10,356	374	-	8,840	333	-	8,426	317	-	8,305	309	-	8,106	300	-	7,665	286	-
青葉	504	17		453	15		351	14		310	12		313	12		312	12		301	12	
赤崎	196	7	小	174	7	小	125	6	単	123	6	単	123	6	単	123	6	単	118	6	単
江川	208	8	小	176	7	小	136	6	単	120	6	単	123	6	単	120	6	単	116	6	単
鴨生田	335	12		325	12		260	11	小	240	12		244	12		242	12		232	12	
くきのうみ	209	7	小	198	8	小	195	7	小	177	6	単	178	6	単	178	6	単	172	6	単
小石	136	6	単	141	6	単	116	6	単	120	6	単	120	6	単	122	6	単	116	6	単
高須	259	11	小	231	10	小	149	6	単	146	6	単	148	6	単	147	6	単	142	6	単
花房	147	6	単	132	6	単	115	6	単	108	6	単	112	6	単	108	6	単	107	6	単
ひびきの	1,451	44	大	1,369	42	大	1,091	33	大	1,028	30	大	1,041	30	大	1,033	31	大	998	30	大
深町	234	11	小	209	9	小	155	6	単	150	6	単	151	6	単	151	6	単	145	6	単
藤木	266	11	小	287	12		258	11	小	250	12		251	12		251	12		242	12	
二島	242	11	小	228	10	小	196	7	小	195	6	単	197	6	単	196	6	単	189	6	単
若松中央	318	12		332	12		324	12		318	12		320	12		319	12		307	12	
若松区計	4,505	163	-	4,255	156	-	3,471	131	-	3,285	126	-	3,321	126	-	3,302	127	-	3,185	126	-

※1 小規模特認校(のびのびフレンドリースクール)対象校。R5年(2023年)は制度利用者を含めた実数、R7年(2025年)以降は校区に在住する児童の推計値にH30年(2018年)からR5年(2023年)の制度利用者数の平均を加えた数

北九州市立小学校の将来推計（R6 更新版）

【凡例】 複：複式学級 単：学年単学級 小：「複」「単」を除く小規模校 大：大規模校

小学校名	R5年(2023年)			R7年(2025年)			R12年(2030年)			R17年(2035年)			R22年(2040年)			R27年(2045年)			R32年(2050年)		
	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模
祝町	114	6	単	94	6	単	78	6	単	80	6	単	78	6	単	74	6	単	71	6	単
枝光	179	7	小	169	6	単	142	6	単	135	6	単	132	6	単	128	6	単	122	6	単
大蔵	203	9	小	185	8	小	139	6	単	131	6	単	126	6	単	123	6	単	116	6	単
河内 ^{※1※3}	16	3	複																		
皿倉	458	16		451	15		403	14		398	12		392	12		378	12		352	12	
高槻	93	6	単	92	6	単	80	6	単	72	6	単	71	6	単	68	6	単	65	6	単
高見	388	13		464	16		438	15		388	13		375	12		363	12		337	12	
根田	511	17		484	17		395	13		372	12		366	12		354	12		332	12	
花尾	611	20		607	20		473	17		430	15		418	14		404	12		377	12	
ひびきが丘	154	6	単	137	6	単	116	6	単	114	6	単	112	6	単	108	6	単	102	6	単
八幡	261	11	小	234	9	小	193	7	小	183	6	単	180	6	単	175	6	単	162	6	単
八幡東区計	2,988	114	-	2,917	109	-	2,457	96	-	2,303	88	-	2,250	86	-	2,175	84	-	2,036	84	-
青山	298	12		286	11	小	175	6	単	180	6	単	180	6	単	174	6	単	164	6	単
赤坂	265	10	小	255	9	小	147	6	単	150	6	単	148	6	単	143	6	単	135	6	単
浅川	697	23		723	23		656	22		601	19		587	18		569	18		537	18	
穴生	385	13		388	14		290	12		282	12		277	12		268	12		252	12	
池田	311	12		297	12		256	11	小	243	12		241	12		233	12		220	12	
医生丘	336	12		258	11	小	158	7	小	150	6	単	148	6	単	144	6	単	136	6	単
永犬丸	477	18		449	17		341	13		317	12		313	12		303	12		285	12	
永犬丸西	356	12		362	12		352	12		356	12		353	12		340	12		321	12	
大原	265	12		281	12		207	8	小	200	6	単	200	6	単	193	6	単	182	6	単
折尾西	537	18		541	18		446	16		439	18		433	18		420	14		396	12	
折尾東	293	12		283	12		219	10	小	206	6	単	204	6	単	199	6	単	186	6	単
香月	385	12		354	13		179	6	単	175	6	単	174	6	単	170	6	単	158	6	単
楠橋	274	11	小	250	11	小	214	8	小	215	11	小	212	8	小	206	6	単	193	6	単
熊西	421	15		388	14		229	9	小	207	6	単	205	6	単	199	6	単	187	6	単
黒畑	391	13		349	12		251	12		236	12		234	12		226	12		214	8	小
黒崎中央	475	16		423	15		374	12		338	12		308	12		298	12		282	12	
上津役	636	20		637	21		581	19		554	18		548	18		529	18		498	18	
木屋瀬	451	16		427	15		436	15		412	12		408	12		396	12		374	12	
竹末	241	11	小	245	12		208	9	小	198	6	単	196	6	単	188	6	単	178	6	単
千代	417	15		380	14		258	10	小	249	12		248	12		238	12		225	12	
筒井	264	11	小	313	12		371	12		420	14		415	14		402	14		379	12	
塔野	351	12		351	13		331	12		311	12		308	12		298	12		281	12	
中尾	397	12		382	14		280	12		262	12		259	12		251	12		237	12	
鳴水	286	12		288	12		259	11	小	242	12		237	12		232	12		216	8	小
則松	360	13		315	12		252	12		230	12		228	12		220	12		208	8	小
萩原	190	6	単	173	7	小	103	6	単	98	6	単	95	6	単	92	6	単	87	6	単
引野	505	18		453	16		288	12		274	12		270	12		261	12		246	12	
星ヶ丘	356	13		286	11	小	169	6	単	174	6	単	174	6	単	169	6	単	158	6	単
本城	518	18		488	18		395	14		391	12		387	12		373	12		353	12	
光貞	545	18		574	18		637	21		581	18		574	18		556	18		524	18	
八尾	294	12		291	12		282	11	小	262	12		260	12		252	12		237	12	
八枝	504	18		527	18		518	18		513	18		508	18		491	18		463	18	
八幡西区計	12,481	446	-	12,017	441	-	9,862	370	-	9,466	356	-	9,332	352	-	9,033	346	-	8,512	330	-

※1 小規模特認校(のびのびフレンドリースクール)対象校。R5年(2023年)は制度利用者を含めた実数

※3 校区内の未就学児が、R5年(2023年)現在5人以下であることから、R7年(2025年)以降の推計対象校から除外する

北九州市立小学校の将来推計（R6 更新版）

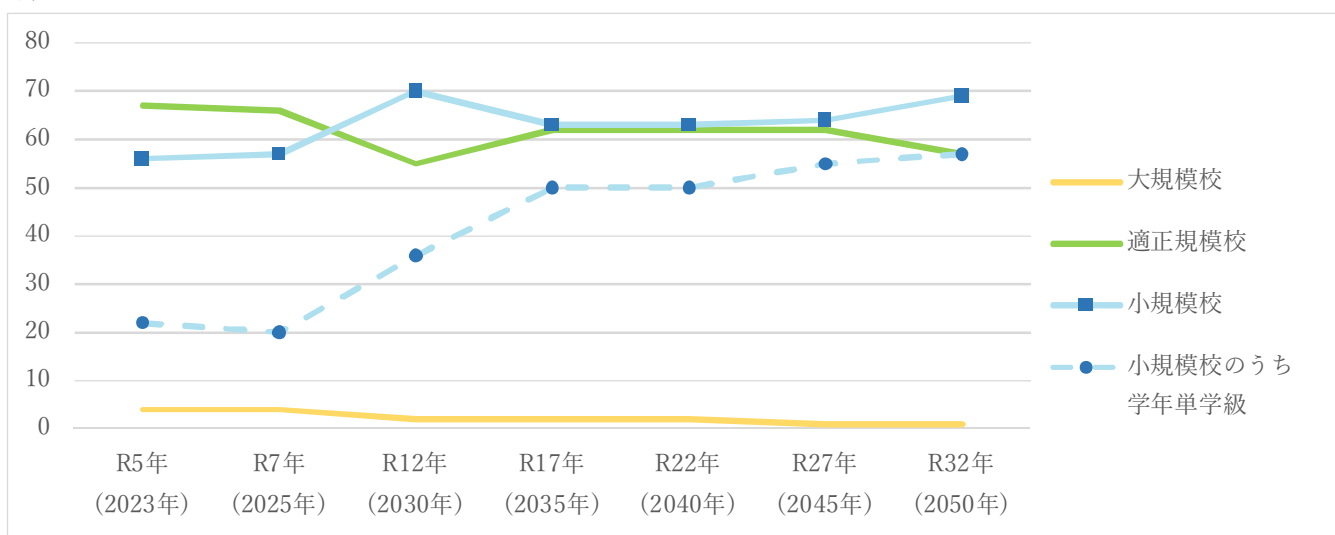
【凡例】 複：複式学級 単：学年単学級 小：「複」「単」を除く小規模校 大：大規模校

小学校名	R5年(2023年)			R7年(2025年)			R12年(2030年)			R17年(2035年)			R22年(2040年)			R27年(2045年)			R32年(2050年)		
	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模
あやめが丘	378	14		388	15		313	13		306	12		296	12		279	12		263	12	
一枝	227	9	小	230	10	小	217	9	小	194	6	単	188	6	単	178	6	単	166	6	単
大谷	231	10	小	219	9	小	144	6	単	145	6	単	140	6	単	131	6	単	124	6	単
鞆ヶ谷	209	8	小	232	10	小	233	11	小	217	11	小	209	7	小	199	6	単	187	6	単
天籟寺	158	6	単	158	6	単	151	6	単	144	6	単	140	6	単	134	6	単	123	6	単
戸畑中央	577	18		592	19		505	18		454	18		432	18		409	14		384	12	
中原	279	12		273	11	小	256	11	小	237	12		230	12		216	8	小	204	8	小
牧山	258	11	小	245	11	小	191	7	小	195	6	単	188	6	単	178	6	単	167	6	単
戸畑区計	2,317	88	-	2,337	91	-	2,010	81	-	1,892	77	-	1,823	73	-	1,724	64	-	1,618	62	-
全市計	44,323	1,597		42,840	1,587		35,882	1,377		34,001	1,312		33,219	1,289		31,981	1,249		30,007	1,202	

<小学校における学校規模の推移>

		R5(2023)	R7(2025)	R12(2030)	R17(2035)	R22(2040)	R27(2045)	R32(2050)
小規模	(複式学級)	2校	4校	5校	4校	4校	4校	4校
	(学年単学級)	22校	20校	36校	50校	50校	55校	57校
	(7~11学級)	31校	31校	27校	7校	7校	3校	6校
	(推計対象外)	1校	2校	2校	2校	2校	2校	2校
適正規規	(12~24学級)	67校	66校	55校	62校	62校	62校	57校
大規模	(25学級以上)	4校	4校	2校	2校	2校	1校	1校
計		127校	127校	127校	127校	127校	127校	127校

学校数



北九州市立中学校の将来推計（R6 更新版）

【凡例】 複：複式学級 単：学年単学級 小：「複」「単」を除く小規模校 大：大規模校

中学校名	R5年(2023年)			R7年(2025年)			R12年(2030年)			R17年(2035年)			R22年(2040年)			R27年(2045年)			R32年(2050年)		
	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模
東郷	58	3	単	60	3	単	58	3	単	39	3	単	40	3	単	41	3	単	39	3	単
戸ノ上	342	10		305	9		248	8	小	180	6	小	180	6	小	181	6	小	174	6	小
早鞆	152	6	小	159	6	小	131	6	小	95	3	単	94	3	単	95	3	単	92	3	単
松ヶ江	329	9		288	9		292	9		222	7	小	213	7	小	215	7	小	207	6	小
緑丘	315	10		323	9		279	9		201	6	小	204	6	小	204	6	小	197	6	小
門司	265	9		255	9		196	6	小	120	4	小	126	6	小	126	6	小	123	6	小
柳西	494	14		518	15		457	13		377	12		365	12		367	12		354	10	
門司区計	1,955	61	-	1,908	60	-	1,661	54	-	1,234	41	-	1,222	43	-	1,229	43	-	1,186	40	-
足立	326	10		319	9		292	9		243	8	小	245	9		229	7	小	205	6	小
板櫃	530	15		501	15		533	15		431	13		438	13		408	12		366	12	
菊陵	245	8	小	231	8	小	206	6	小	248	8	小	189	6	小	177	6	小	159	6	小
霧丘	678	19		640	18		596	17		479	14		443	13		413	12		371	12	
思永	669	19		667	19		511	15		349	10		360	10		336	10		301	9	
篠崎	484	14		523	15		547	16		415	12		416	12		388	12		348	10	
白銀	103	4	小	118	5	小	64	3	単	64	3	単	70	3	単	66	3	単	59	3	単
富野	226	7	小	215	7	小	157	6	小	124	5	小	129	6	小	120	4	小	108	4	小
南小倉	224	7	小	205	6	小	197	6	小	231	7	小	216	7	小	201	6	小	180	6	小
小倉北区計	3,485	103	-	3,419	102	-	3,103	93	-	2,584	80	-	2,506	79	-	2,338	72	-	2,097	68	-
企救	323	11		324	9		293	9		279	9		285	9		283	9		273	9	
広徳	377	11		359	11		280	9		197	6	小	216	7	小	213	7	小	207	6	小
志徳	566	16		576	17		522	15		336	9		340	10		337	10		326	10	
城南	137	6	小	135	5	小	110	4	小	96	3	単	90	3	単	90	3	単	87	3	単
菅生	448	13		441	13		367	11		327	9		333	10		330	10		319	10	
曾根	586	17		622	18		636	18		490	14		467	13		464	13		448	13	
田原	540	15		498	15		472	14		379	12		360	10		357	10		345	10	
沼	473	13		427	12		413	12		350	11		355	10		353	10		342	10	
東谷	100	3	単	87	3	単	76	3	単	57	3	単	58	3	単	57	3	単	56	3	単
南曾根	267	9		226	7	小	190	6	小	150	6	小	151	6	小	150	6	小	145	6	小
守垣	459	13		464	13		477	13		388	12		336	10		333	10		321	10	
湯川	407	11		438	13		496	15		309	9		357	10		354	10		342	10	
横代	303	10		281	9		216	6	小	186	6	小	201	6	小	199	6	小	193	6	小
吉田	445	13		437	13		316	10		241	8	小	231	7	小	228	7	小	222	7	小
小倉南区計	5,431	161	-	5,315	158	-	4,864	145	-	3,785	117	-	3,780	114	-	3,748	114	-	3,626	113	-
石峯	163	6	小	164	6	小	198	6	小	164	6	小	168	6	小	172	6	小	168	6	小
向洋	134	6	小	143	6	小	128	5	小	84	3	単	95	3	単	97	3	単	95	3	単
高須	544	15		585	16		581	16		454	13		381	12		389	12		381	12	
河北	601	17		646	19		479	14		329	10		369	12		378	12		369	12	
二島	335	10		330	9		288	9		222	7	小	224	7	小	229	7	小	224	7	小
若松	352	10		352	10		319	9		291	9		282	9		288	9		282	9	
若松区計	2,129	64	-	2,220	66	-	1,993	59	-	1,544	48	-	1,519	49	-	1,553	49	-	1,519	49	-
枝光台	145	6	小	152	6	小	111	4	小	96	3	単	96	3	単	94	3	単	90	3	単
大蔵	92	4	小	99	4	小	93	3	単	71	3	単	63	3	単	62	3	単	59	3	単
尾倉	218	7	小	203	7	小	154	5	小	123	5	小	135	6	小	132	6	小	126	6	小
高見	199	6	小	201	7	小	258	8	小	205	6	小	184	6	小	181	6	小	174	6	小
中央	203	7	小	187	6	小	207	6	小	171	6	小	164	6	小	161	6	小	155	6	小
槻田	349	10		350	10		303	9		228	8	小	222	7	小	219	7	小	210	6	小
花尾	347	11		368	12		371	12		249	9		245	9		242	9		232	7	小
八幡東区計	1,553	51	-	1,560	52	-	1,497	47	-	1,143	40	-	1,109	40	-	1,091	40	-	1,046	37	-

北九州市立中学校の将来推計（R6 更新版）

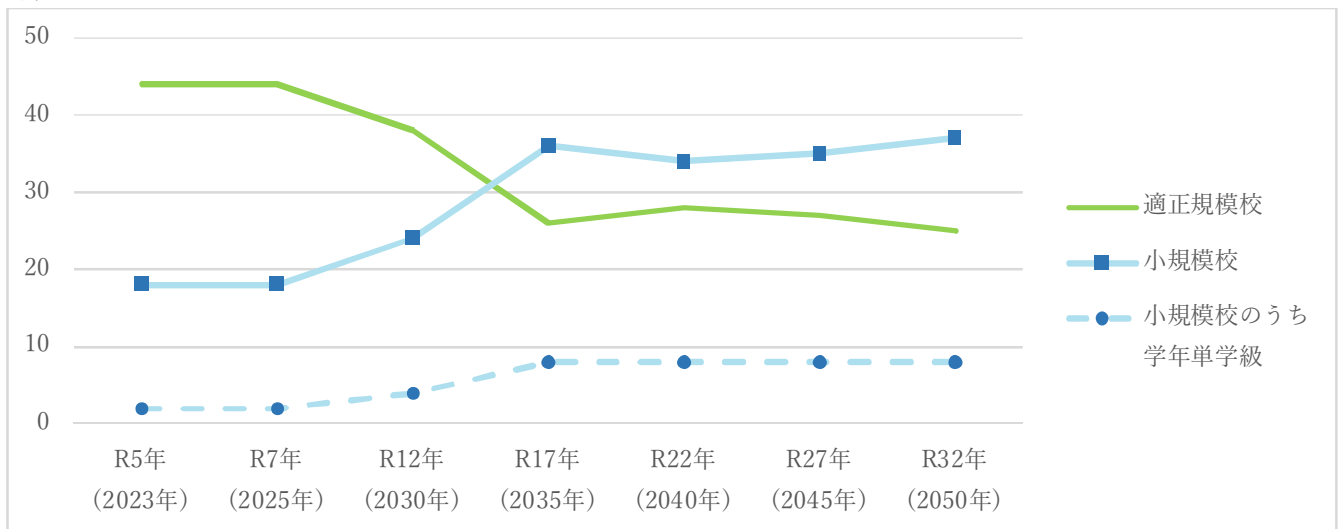
【凡例】 複：複式学級 単：学年単学級 小：「複」「単」を除く小規模校 大：大規模校

中学校名	R5年(2023年)			R7年(2025年)			R12年(2030年)			R17年(2035年)			R22年(2040年)			R27年(2045年)			R32年(2050年)		
	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模	人数	学級	規模
浅川	876	23		845	23		808	22		671	18		612	18		608	18		580	16	
穴生	339	9		337	10		313	10		208	7 小		225	7 小		223	7 小		213	7 小	
永犬丸	703	20		639	17		654	19		542	16		533	16		529	16		505	15	
沖田	385	12		415	13		474	14		355	10		327	10		325	10		310	9	
折尾	302	9		281	9		226	7 小		173	6 小		178	6 小		176	6 小		169	6 小	
香月	322	10		319	9		285	9		163	6 小		177	6 小		175	6 小		168	6 小	
熊西	385	12		391	12		378	11		277	9		294	9		291	9		279	9	
黒崎	453	13		461	13		380	12		314	10		280	9		270	9		258	9	
上津役	386	12		387	11		425	12		333	9		342	10		339	10		324	10	
木屋瀬	459	13		438	12		326	10		286	9		274	9		273	9		261	9	
千代	409	12		390	12		302	9		224	7 小		254	9		253	9		241	8 小	
則松	413	12		428	13		418	12		318	10		321	10		319	10		304	9	
引野	408	12		377	12		316	10		215	6 小		212	7 小		211	7 小		202	6 小	
本城	402	12		393	12		287	9		214	7 小		229	7 小		228	7 小		218	7 小	
八兒	184	6 小		198	6 小		179	6 小		167	6 小		161	6 小		160	6 小		152	6 小	
八幡西区計	6,426	187	-	6,299	184	-	5,771	172	-	4,460	136	-	4,419	139	-	4,380	139	-	4,184	132	-
大谷	221	7 小		207	6 小		172	6 小		151	6 小		159	6 小		153	6 小		143	6 小	
高生	251	8 小		242	9		229	7 小		170	6 小		157	6 小		152	6 小		141	6 小	
飛幡	439	13		436	13		463	14		365	11		381	12		366	12		342	10	
中原	271	9		270	9		251	8 小		223	8 小		222	7 小		216	7 小		201	6 小	
戸畑区計	1,182	37	-	1,155	37	-	1,115	35	-	909	31	-	919	31	-	887	31	-	827	28	-
全市計	22,161	664		21,876	659		20,004	605		15,659	493		15,474	495		15,226	488		14,485	467	

<中学校における学校規模の推移>

	R5年(2023年)	R7年(2025年)	R12年(2030年)	R17年(2035年)	R22年(2040年)	R27年(2045年)	R32年(2050年)
小規模 (複式学級)	0 校	0 校	0 校	0 校	0 校	0 校	0 校
小規模 (学年単学級)	2 校	2 校	4 校	8 校	8 校	8 校	8 校
小規模 (4~8学級)	16 校	16 校	20 校	28 校	26 校	27 校	29 校
適正規模 (9~24学級)	44 校	44 校	38 校	26 校	28 校	27 校	25 校
大規模 (25学級以上)	0 校	0 校	0 校	0 校	0 校	0 校	0 校
計	62 校	62 校	62 校	62 校	62 校	62 校	62 校

学校数



<児童生徒数の推計における条件設定について>

1 使用する基礎データ

(1) 国立社会保障・人口問題研究所の推計データ

「日本の地域別将来推計人口」（令和5年推計）から、北九州市の行政区ごとに出された「封鎖人口を仮定した男女・年齢（5歳）階級別の推計結果」（以下「封鎖人口推計」という。）を使用しています。

(2) 北九州市の人口データ

児童生徒の推計にあつては、小・中学校の通学区域（以下、小学校にあつては「小学校区」、中学校にあつては「中学校区」という。）ごとに平成30年から令和5年までの登録人口（住民基本台帳法に基づく住民基本台帳に登録された人口）及び学校基本調査の数値を使用しています。

- ・児童：0歳児から5歳児については当該小学校区に在住の登録人口
小学1年生から6年生については当該小学校の学校基本調査の児童数
- ・生徒：0歳児から12歳児については当該中学校区に在住の登録人口
中学1年生から3年生については当該中学校の学校基本調査の生徒数

2 推計の基本的な考え方

封鎖人口推計（令和2年の国勢調査を基に、令和32年までの5年ごと30年間について推計）を用い、5年ごとに1年あたりの変動率（以下「基本変動率」という）を求め、令和5年5月1日の登録人口や児童生徒数に乗じて得た数値に、各小中学校区における地域特性を反映して求めた数値を令和6年5月1日の推計値とします。

令和7年以降については、前年の推計値に同様の計算をして求めたものを推計値（以下「基本推計値」という。）としています。

3 地域特性の算出について

(1) 出生数

各小・中学校区における過去5年（令和元年から令和5年まで）の0歳児の登録人口の平均値に基本変動率を乗じたものを令和6年0歳児の人数としています。令和7年以降の0歳児は、前年の0歳児の推計値に基本変動率を乗じて得た数値を用いています。

(2) 小・中学校入学までの間の増減

各小・中学校区において、 $1 - (A - I) \div A$ により算出された率を0歳児から4歳児（中学校にあつては、10歳児）までの各基本推計値に乗じて得た数値を令和6年5月1日の1歳児から5歳児（中学校にあつては、11歳児）までの推計値とします。令和7年以降については、前年の推計値に同様の計算をして求めています。

ア 平成30年から5年間の0歳児から5歳児（中学校にあつては、10歳児）までの登録人口の合計数

イ 令和元年から5年間の1歳児から6歳児（中学校にあつては、11歳児）までの登録人口の合計数

(3) 小・中学校入学時での増減

各小・中学校区において、 $1 - (A - I) \div A$ により算出された率を5歳児（中学校にあつては11歳児）の基本推計値に乗じて得た数値を令和6年5月1日の小学1年生（中学校にあつては中学1年生）の推計値とします。令和7年以降については、前年の推計値に同様の計算をして求めています。

ア 平成30年から5年間の5歳児（中学校にあつては、11歳児）の登録人口の合計数

イ 令和元年から5年間の小学1年生（中学校にあつては中学1年生）の学校基本調査の児童数（中学校にあつては生徒数）の合計数

(4) 小・中学校在学中の増減

各小・中学校において、 $1 - (A - I) \div A$ により算出された率を小学1年生から小学5年生（中学校にあつては、中学1年生から中学2年生）までの児童数（中学校にあつては、生徒数）に乗じて得た数値を令和6年5月1日の小学2年生から小学6年生（中学校にあつては、中学2年生から中学3年生）までの推計値とします。令和7年以降については、前年の推計値に同様の計算をして求めています。

ア 平成30年から5年間の小学1年生から小学5年生（中学校にあつては、中学1年生から中学2年生）までの児童数（中学校にあつては、生徒数）の合計数

イ 令和元年から5年間の小学2年生から小学6年生（中学校にあつては、中学2年生から中学3年生）までの児童数（中学校にあつては、生徒数）の合計数

(5) 宅地開発やマンション建設による影響

令和5年以降に入居開始が予定されている50戸以上の宅地開発や新規分譲マンションが建設される小・中学校区の将来推計については、過去5年間の市内の宅地開発や新規分譲マンション建設の実績を基に算出した未就学児・児童生徒数の増加率を反映して計算しています。

(6) 大規模開発等による影響の反映

大規模開発等による人口増減（出生数や転入者数）への影響は、開発終了後、一定期間を経過すると消滅します。このため、上記「(2) 小・中学校入学までの間の増減」で特定の大規模開発の影響が反映されていると考えられる学校については、開発終了後5年目以降の地域特性を反映していません。

概要版

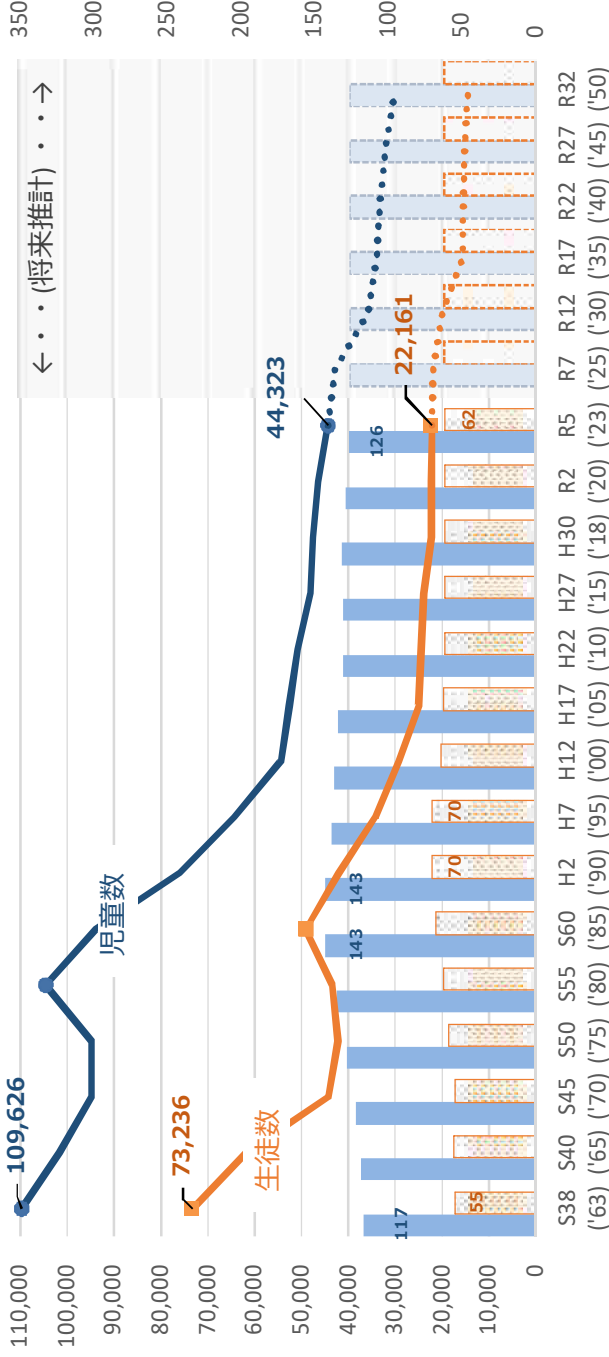
北九州市立小・中学校の学校規模適正化の進め方 (最終案)

北九州市の現状

【児童生徒数の推移・推計】

児童生徒数は、北九州市制が発足した昭和38年(1963年)をピークに減少傾向をたどり、令和5年(2023年)には児童数は約4万4千人、生徒数は約2万2千人に減少しています。

児童生徒数の将来推計では、出生率等の要因がそのまま継続すると仮定すると、令和5年(2023年)に比べ、令和17年(2035年)には約25%減、令和32年(2050年)には約33%減となることが予測されます。

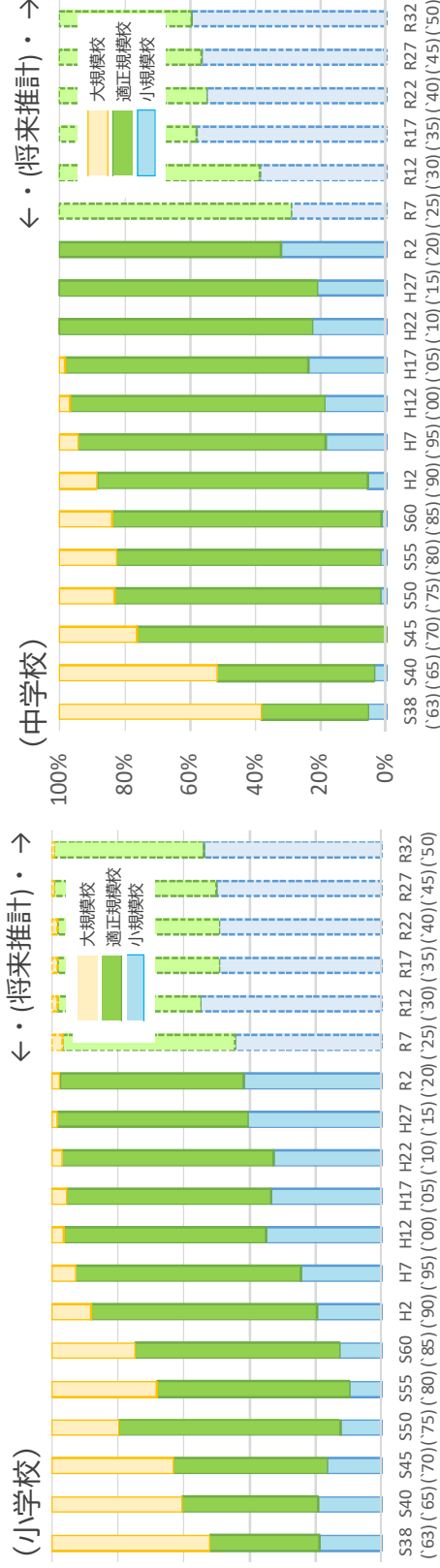


■ 小学校数 ■ 中学校数
 ※R5の小学校数は休校中の小学校を除く
 ※将来推計はR5.5時点で未就学児が5人以下の校区は含まない

【学校規模の推移・推計】

大規模校の割合は年々減少しています。

また、学校数の減少割合に比べ、児童生徒数の減少割合が大きいく、小規模校の割合は増加してきています。



学校規模適正化の考え方

【目的】

「教育環境の整備による教育効果の向上を図る」ことを目的に取組を推進します

義務教育段階の学校では、教科等の知識や技能を習得させるだけでなく、児童生徒が集団の中で切磋琢磨することを通じて、思考力や判断力、問題解決能力などを身に付け、心身の成長を促すことが重要であり、こうした教育を十分に行うには、小・中学校では適正な集団規模が確保されていることが必要であると考えます

また、近年、社会・教育環境の変化が進んでいる中で、ICT教育、特別支援教育など、多様な教育ニーズへの対応とともに、教職員の働き方改革への取組が求められています。このような変化にも、柔軟に対応していく必要があります

【取組の視点】

社会・教育環境の変化が進んでいる中

多様な教育ニーズに対応できるよう幅広く学校のあり方を検討します

（以下のことを考慮し総合的に検討）

- 周囲の学校への影響、通学距離や通学路の安全性
- 学校施設の収容能力や施設設備の状況
- 各学校の歴史
- 特別支援教育の体制、特別支援学級の児童生徒への影響
- 小学校の適正化においては、放課後児童クラブへの影響
- クラブ活動や部活動等への影響
- 学校の改修や長寿命化等の状況
- 地域の活動や防災面等、各地域の状況

また、北九州市を取り巻く環境の変化や財政状況、学校の公共施設としてのあり方など、市政全般に係る視点も見据えながら検討します。

学校規模適正化の考え方

【実現すべき教育環境】

学習生活面

- ・児童生徒が多様な考え方に触れ、互いに学び合うことができ、新たな人間関係を作る機会が増えるよう、クラス替えができる
- ・児童生徒も教職員もお互いに顔が分かり、異学年の交流を含め、関係を築きやすい など

指導体制面

- ・学年別や教科別の教員同士で、学習指導や生徒指導等についての相談・研究・協力・切磋琢磨等を行うことができる
- ・小学校における専科指導や中学校での教科担任制を考慮し、複数の教員を配置できる など

学校運営面

- ・教職員の経験・教科・特性などに応じたバランスのとれた配置を行うことができ、校務分掌を適切に配分できる
- ・緊急対応時や出張時に、教職員同士で適切な支援体制を組むことができる など

【適正な学校規模の考え方】

学校規模	小学校	中学校
小規模校	11学級以下	8学級以下
適正規模校	12～24学級	9～24学級
大規模校	25学級以上	25学級以上

- ✓ 児童生徒が互いに学び合うことができ、人間関係が固定化しないよう **小・中学校ともにクラス替えができる規模**を確保
- ✓ 指導方法の工夫改善や校内研究体制の充実を図るため、**学年や教科ごとに複数の教員を配置できる規模**（中学校では、特に授業数の多い5科目（国・社・数・理・外）に複数の教科担任を配置できる規模）を確保
- ✓ 児童生徒と教員が互いを理解しやすく信頼関係を築くことができ、教室や施設等の利用が円滑に行えるよう、上限は24学級

学校規模適正化の考え方

【適正化の方法】

「学校統合」「分離新設」「通学区変更」の3つの方法で適正化を推進します

児童生徒数の将来推計を考慮し、令和17年時点（約10年後）の学校規模を参考に、将来的な適正規模の確保を見据えて検討します

- ✓ 児童生徒数の将来推計も踏まえ、小・中学校ともに適正化を検討します
- ✓ 周辺を含めた学校・地域の状況、教育効果面等を考慮し、小中一貫教育校や分校化も検討します
- ✓ 適正化にあわせ、可能な限り他の公共施設や放課後児童クラブ等との複合化を検討します

【学校規模に応じた検討】

小規模校

- 全ての小規模校について検討します
- 児童生徒数の将来推計を踏まえ、将来にわたって適正規模を回復することが見込めない場合は学校統合を検討します
- 複式学級や学年単学級の学校は優先的に検討します
- 学校統合は、小規模校同士の統合に限らず、適正規模校と小規模校の統合など幅広く検討します

大規模校

- 国の分離新設の補助基準である31学級以上の大規模校について検討します
- 児童生徒数の将来推計を踏まえ、31学級以上の状態が長期間継続すると見込まれる場合は検討します
- 余裕教室の転用やプレハブ教室の設置等での対応が困難な学校は優先的に検討します

学校規模適正化のプロセス

学校規模適正化の検討にあたっては、保護者や地域等の意見を聴きながら、児童生徒の教育環境の改善を中心に据えて推進する必要があります。幅広い意見を聴くことができるよう次の2つの方法で適正化を進めます。

パターン1 【保護者や地域で協議・発案】

Step 1 教育委員会

地域への情報提供

- ▶ 学校の現状、児童生徒数の将来推計、適正化の考え方等

Step 2 保護者・地域

保護者・地域・学校等で話し合い

- ▶ 学校のあり方 等

(仮称)検討会議の設置

- (保護者、地域、学校の代表等で構成)
- ▶ 適正化の方法、スケジュール、学校の形態、校舎位置、通学支援 等

要望書の提出

- ▶ 合意形成後、教育委員会へ要望書を提出

(仮称)開校準備委員会の設置

- (保護者、地域、学校の代表者で構成)
- ▶ 校名、校歌、校章、通学路等を協議

Step 3

適正化の実施

(教育委員会が適宜支援)

パターン2 【教育委員会でたたき台を作成】

Step 1 教育委員会

地域への情報提供

- ▶ 学校の現状、児童生徒数の将来推計、適正化の考え方等

地域等へのヒアリング

- ▶ 検討対象の保護者、地域、学校にヒアリングを実施

適正化のたたき台を作成

Step 2 保護者・地域

意見交換会の実施

- ▶ 「適正化のたたき台」について説明・意見交換

合意形成

- ▶ たたき台の調整を行いながら、合意形成

(仮称)開校準備委員会の設置

- (保護者、地域、学校の代表者で構成)
- ▶ 校名、校歌、校章、通学路等を協議

Step 3

適正化の実施

学校規模適正化に伴う支援・フォロー

【通学路・通学支援】

- 保護者や地域の方々とともに通学路の点検を行い、関係部局や警察等とも連携して通学の安全確保に努めます
- 原則、適正化後の通学距離が3 kmを超える場合は通学支援を行います
- 児童生徒の通学の負担や公共交通機関の整備状況に応じた支援を検討します

【児童生徒への配慮・フォロー】

- 事前に学校行事を通じた交流を行うなど、取組後、スムーズに学校生活を送ることができるように配慮します
- 適正化前後で児童生徒の教育環境、意識等にどのような変化が見られるかをアンケート等により確認し、学校運営及び今後の取組の参考とします

【学校運営のフォロー】

- 取組にあたっては児童生徒の環境の変化に配慮するとともに、円滑な移行と安定した学校運営が行われるよう検討します

【学校跡地の活用】

- まちづくりの視点を取り入れながら民間売却を基本としつつ地域の意見等も参考にしながら、利活用を検討します

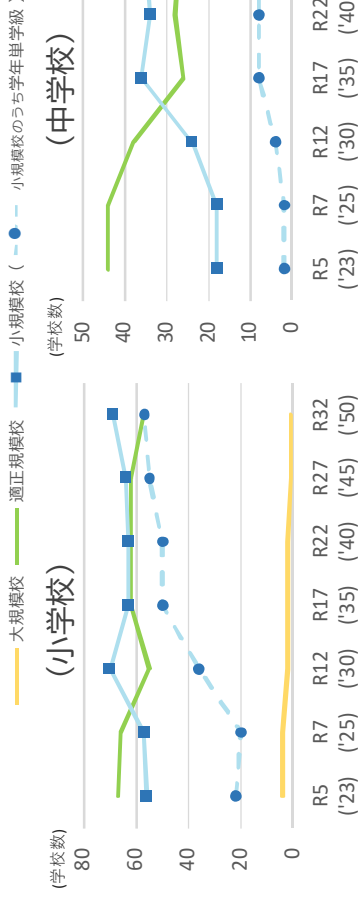
児童生徒数の将来推計（更新）

教育委員会では、将来への多様な対応を考慮していく際の目安として「市立小・中学校の児童生徒数の将来推計」を算出しています。算出の基礎データである、国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口」が令和5年12月に更新されたことを踏まえ、児童生徒数の将来推計を更新しました。

【児童生徒数の推移】

	令和5年 (2023年)	令和17年 (2035年)	令和22年 (2040年)	令和32年 (2050年)
児童数	44,323人(100)	34,001人(76.7)	33,219人(75)	30,007人(67.7)
生徒数	22,161人(100)	15,659人(70.7)	15,474人(69.8)	14,485人(65.4)
計	66,484人(100)	49,660人(74.7)	48,693人(73.2)	44,492人(66.9)

※ 表中の()は令和5年を100としたときの指数



【学校規模別学校数の推計】

